



2020年10月28日

各 位

会社名 株式会社 フ コ ク
 代表者 代表取締役社長 小川 隆
 (コード番号 5185 東証第1部)
 問合せ先 取締役常務執行役員
 コーポレート本部長 大橋 由宏
 (TEL 048-615-4400)

連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年7月27日に公表した連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2020年9月30日)
 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり四 半期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	27,000	▲1,200	▲900	▲950	▲57.36
今回発表予想 (B)	28,408	▲899	▲525	▲451	▲27.27
増減額 (B-A)	1,408	301	375	499	—
増減率 (%)	5.2	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	38,008	739	748	715	43.18

(2) 2021年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	57,000	▲1,100	▲800	▲900	▲54.34
今回発表予想 (B)	62,000	100	600	400	24.12
増減額 (B-A)	5,000	1,200	1,400	1,300	—
増減率 (%)	8.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	74,839	878	979	309	18.67

(3) 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響が色濃く残る地域もあるものの、中国等における経済活動の再開に伴い、前回予想時の想定を上回る速度で受注が回復しており、連結売上高は前回予想数値を14億円上回る284億円の見込みとなりました。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれにおいても、赤字ではありますが前回予想より3億円以上の大

幅な改善となりました。前年度より体質改善に取り掛かり、新型コロナウイルス感染症拡大による売上減対策として、損益分岐点売上高を引き下げるべく、生産工程の合理化、多能工化、間接業務の効率化、人員配置の適正化等、あらゆる改善活動に全社一丸となって取り組んだ成果が現れて参りました。

通期の連結業績予想につきましても、当社主要顧客である自動車産業をはじめとする受注復調傾向は変わらず、連結売上高は前回予想を 50 億円上回る予想となっております。損益面でも上期の体質改善が奏功し、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想の赤字から黒字へ転換する見込みとなりました。

以上の理由により、上記のとおり連結業績予想を修正いたします。

2. 配当予想について

(1) 配当予想の修正

	1株当たり年間配当金 (円 銭)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	—	0.00	—	5.00	5.00
今回発表予想	—	0.00	—	10.00	10.00
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	—	10.00	—	10.00	20.00

(2) 修正の理由

2021年3月期の期末配当予想につきましては、連結業績の回復を反映し、前回予想の1株当たり5円から引き上げ、10円といたします。中間配当予想につきましては、前回予想と変更ございません。

*上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含み、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上